

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

愛媛県総合体育大会で躍動！

5月末から2週にわたって開催された「第80回愛媛県高等学校総合体育大会」に、本校からバドミントン部、女子ソフトテニス部、卓球部が出場しました。選手たちは、この日のために積み重ねてきた練習の成果を発揮しようと、それぞれの競技に全力で挑みました。



思うような結果が得られない場面もありましたが、最後まで諦めることなく、一球、1点にこだわって戦う姿が見られまし

た。競技を通して培った仲間との絆や努力する姿勢は、県総体の舞台でも十分に発揮されていました。



3年生にとっては高校生活最後の大会となりました。部活動で得た経験や学びを今後の学校生活や進路実現に生かし、それぞれの目標に向かって歩んでくれることを期待しています。

弁論大会開催

6月に校内弁論大会を開催しました。発表では、自身の経験や日頃感じていること、興味・

関心のある事柄について思いを伝えました。「挑戦する勇気」「他人と比べすぎない」「しあわせとは何か」など、身近なテーマから社会や人生について考えさせられるもので、多様な内容が発表されました。発表者は、多くの生徒を前に緊張しながらも、準備してきた成果を発揮し、自らの考えを堂々と伝えることができました。また、聴講した生徒たちにとっても、さまざまな価値観や考え方に触れ、視野を広げる機会となりました。



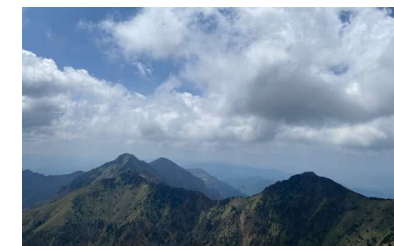
石鎚山に登って



先日、西日本最高峰として知られる石鎚山に登りました。以前から一度は挑戦してみたいと思っていた山で、天気にも恵まれ、とてもよい登山日和となりました。登山道を進むにつれて周囲の景色が少しずつ変わり、標高が上がるごとに見渡せる景色も広がっていきました。険しい場所もありましたが、多くの登山者とすれ

違いながら楽しく歩くことができました。

山頂付近に到着すると、四国の山々が遠くまで広がり、自然の雄大さをあらためて感じました。普段生活している島とはまた違った景色を見ることができ、とても印象に残っています。



石鎚山は古くから信仰の山としても知られており、多くの人々に親しま

れてきました。実際に登ってみることで、その歴史や文化の一端に触れることができたように思います。

上島町の周辺には魅力的な自然が数多くありますが、少し足を延ばして新しい場所を訪れることで、また違った発見があります。これからさまざまな場所を訪れながら、愛媛の魅力について理解を深めていきたいと思っています。



弓削地区担当
ウィル ジョシュア フランク

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>

愛媛県総体、四国高校総体で快挙！

6月5日（金）～8日（月）にかけて、愛媛県総合運動公園陸上競技場（ニンジニアスタジアム）で愛媛県高校総体陸上競技大会が行われました。

商船学科3年の武田空大學生が走高跳で1m86を記録し優勝、電子機械工学科3年の杠航太郎學生がやり投で58m15を記録し第3位に入賞しました。更に、6月20日（土）～22日（月）に行われた四国高校総体（香川県立丸亀競技場）では、杠航太郎學生がやり投で56m49を記録し第3位に入賞し、見事インターハイ初出場の切符を手に入れました。

それぞれの競技が始まると選

手たちは集中力を切らさず、熱気ある声援に包まれる中、多くの種目で自己ベスト更新が見られ、努力の成果が光りました。



やり投 杠學生（左）と走高跳び武田學生（右）

Tongali ビジネスプランコンテスト2026で『NICT賞』受賞！

6月20日（土）、中日ホール（名古屋市中区）でのTongaliビジネスプランコンテスト2026において、情報工学科3年奥河董馬學生（上島町出身）が、低照度画像の鮮明化と物体検出を同時に行うシステムの開発について発表しました。その

結果、独自性と安全性が評価されNICT賞等を受賞し、起業家甲子園（學生がICT分野のビジネスプランを競う全国大会）への出場権を獲得しました。奥河學生は、「今後の抱負としては、起業家甲子園での『総務大臣賞』受賞を目指したいと思います!」と、意欲あふれる表情で語っていました。今後の展開と活躍に期待が高まります。



← Tongali ビジネスプランコンテストとは

2026

第13回

PHOTO

島の暮らしと旅

フォトコンテスト in かみじま

Web応募 始めました!

応募締切 2027年 1月31日

上島町観光協会は「第13回 島の暮らしと旅フォトコンテスト in かみじま」を開催しています。今回はWebからの応募となります。詳しくは、左のQRコードから内容ご覧ください!